

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」戸田校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	1	・完全個室ではないため、音が漏れやすいのでブース内の位置などを変えたりして配慮している。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	・現在、最低限の人数は揃っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	0	5	・階段や段差がある為、声掛けなどを行い安全に配慮は行っている。 ・事業所内の整備にはエレベーター等の物理的限界がある為、利用者様にも協力をお願いしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	1	・日々の中で、できる限り話し合う場を設けて、次の支援に活かしている。 ・記録や支援で話し合う時間が確保できない時は、LINE などのツールを用い情報共有を行うよう継続して努めていく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	・保護者が話しやすいような環境づくりに努めている。 ・FB や個別の相談にて出てきた要望などについて、支援にて反映できるよう引き続き努めていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	・年に一度実施して、事業所ホームページに公開。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	0	・現在、利用者、社内、財団法人発達支援研究所の3者評価となっている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	・内部では月に一度は設けられている。 ・外部についても、必要に応じて参加をしていくように努めていく。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・6ヶ月に1回は、保護者から聞き取りを行い、指導員からも意見を聞き作成を行っている。また、指導員間でも、情報共有を引き続き継続して行っていく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	・事業所共通のツールを利用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	・子どもの成果に対し、アプローチの仕方の意見を出し合い教材の工夫などを行っている。 ・共通理解が必要なこともあるため、随時相談しながら進めていくことを継続していく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	・保護者からの要望だけでなく、職員間でも話し合いながら行うように努めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3	0	・個別支援を中心としているが、長期休暇には学校の宿題のサポートなどを行い、課題設定の見直しなどにも努めている。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	・基本的には1対1での実施になるが、子どもの状況に応じて集団でも実施するよう努めている。	

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	・朝礼を行い、確認するよう努めている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	0	・その日に行えない時でも、次の支援前までには行うよう留意して情報共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・毎回、支援記録の記載を行うとともに特記事項があれば社内ツールのチャットなどを利用して改善に努めている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	・最低でも6ヶ月に1回は行うよう努めている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	1	0	・学習支援だけでなく、認知性、巧緻性、社会性などの複数の活動を組み合わせて行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	・事前に情報確認や把握を行い、できるだけふさわしい人物が対応するように努めている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2	0	・随時、来校時や事業所内相談支援時に学校行事や下校時などの確認を行っている。また、必要に応じて
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	5	・医療的ケアが必要なお子様が通所していない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	2	・要望があった際には、情報共有できるよう心掛けている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	1	4	・該当するお子様がいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	3	・現在のところ、機会がないが今後情報共有や連携などが行えるよう機会を設けていく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	5	・事業所以外での交流が、現在のところない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	5	・現在、コロナ化の為、年に一度行われる地域での協議会が開催されていないが復帰した際には参加していく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	・毎回のFBや相談のあった際に、共通理解できるよう努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	1	4	・FBや相談時、都度質問に対して必要な助言を行うよう努めている。
保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	・契約時や変更があった際、適宜行っている。

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	・毎回のFBや随時相談があった際に、周りの状況に応じて環境に配慮しながら対応を行っている。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	5	・現在、実施できていないが、今後取り組めるように努めていく。
非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	・教室内で窓口を設定したり、申し入れがあった場合は丁寧に対応できるように努めている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	0	・ブログや教室内にチラシを掲示したり、LINEなどのツールを活用して発信を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	・鍵のかかるロッカーにしまい対応している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	・お子様に合わせた伝え方やニーズの確認を行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	5	・現在、地域住民の参加は行っていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	・訓練は、月に1回実施している。 ・マニュアル作成と訓練は実施しているが、保護者への周知が弱いので、アナウンスもしっかりできるように努めていく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	・月に1回実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	・マニュアルを作成し研修を実施している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	・マニュアルを作成し、研修を実施している。現在該当者はいない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	1	4	・現在、食事提供を行っていない。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	0	・ヒヤリハット用ファイルを作成し、職員全員で共有に努めている。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」戸田 校

保護者等数（児童数）：45 回収数：36 割合：80 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	14	2	<ul style="list-style-type: none"> ・スペースは、もっと広い方が良いと思うが、仕方がないとも思う。 →物理的に広げることは難しいのですが、引き続き込み合った時も衝突などがないよう気を付けて対応を行っていくように努めていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	36	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の方も十分に配置されていて、皆さん専門性が高いと思います。 →ありがとうございます。 ・いつも支援している職員の人数よりも多く職員の方がいて、保護者と職員の方が話している時は別の方が来て子ども達の相手してくれます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	9	18	<ul style="list-style-type: none"> ・マンションの一室なので、このままでよいと思う。 ・車いすの方には、エレベーターがないがフラットな設備です。 ・スロープや手すりの設置をしたら工事するのも大変だと思います。また、入口や室内もあまり広くないので難しいのではないのでしょうか。 →物理的な所で、バリアフリーが難しい部分はありますが、お子様の特性や状態に応じて声掛けなど配慮を行っていくように努めていきます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	36	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の希望をきちんと聞いてもらった上で、その子に無理のない範囲で取り入れてくれています。 →引き続き、要望があった際には、話をしっかり聞かせていただき職員間で共有し反映させていただくように努めていきます。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	35	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今の支援で正しいのかとは思うが、いつもプログラムが同じで本人的には流れ作業になってしまっている。 →職員間でも話をさせていただき、プログラムの見直しは相談させていただきます。 ・必要を感じていない。 ・プログラムをある程度固定してできるという自信を持ってもらうことを、まず意識しています。その上で新しいものを取り入れたり工夫してくれていると思います。 →ありがとうございます。引き続き、本人の自信を維持しつつプログラムについては相談しながら対応させていただきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	14	21	<ul style="list-style-type: none"> ・地域外の為、分からない。 ・学童で交流はしています。

保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	1	0	・支援の提案もあり、嬉しく思っています。 →ありがとうございます。引き続き要望をしっかりと支援に組み込んでいけるように努めていきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	35	1	0	・あまり迎えに行けていないので、話せていない。 →ツールや電話などを活用して、お話をする時間を作るように努めていきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	6	0	・面談という形での時間を取らなくても、毎回職員と話す機会がきちんとあります。 →面談も踏まえて、引き続き話を聞く場面を設けていきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	17	16	・必要としていない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	33	13	0	・苦情などをしたことがないと、見たことがないため。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	17	1	
⑭	個人情報に十分注意しているか	36	0	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	9	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	20	0	・月2回の活動の為、訓練には不参加です。 ・必要な訓練は行われていると思いますが、参加できなかった方への報告が少ないと思います。 →報告に関しては、職員間で検討させていただき対応できるよう努めていきます。 ・子どもと一緒に訓練は見えていないですが、先生方は行っていると思います。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	30	6	0	・行くのが当然だと思っています。 ・毎週、楽しみにしています。 ・子どもは通所をとっても楽しみにしています。支援中も先生とのやり取りを以前よりも積極的にできるようになり勉強も頑張っています。 →通所を楽しみにしていただき、ありがとうございます。

⑬	事業所の支援に満足しているか	34	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ、入ったばかりなので良くわからないが、話は聞いてくれていると思う。 →話をする時間を設けさせていただき、関係性がきづけるように努めていきたいと思ひます。 ・非常に満足です。 ・とても、助けられています。 ・いつも、ありがとうございます。 →こちらこそ、ご利用して頂きありがとうございます。 ・子どもも先生方の教え方だと素直に頑張れるようです。苦手なことも頑張って取り組むことができるので、ありがたいです。 ・何よりも子どもが通所を楽しんでいてくれるので満足しています。職員1人1人の方が、子どもの成長を喜んでいてくれるのが伝わります。また、1人1人にあった支援をされていると思ひます。 →日頃から、細かいところまで見ていただき
---	----------------	----	---	---	--

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。